

平成29年度 早川町立早川南小学校グランドデザイン



学校教育目標

「かしこく」「つよく」「なかよく」「たくましく」

法令・基準等

- ・教育基本法等
- ・第2期教育振興基本計画
- ・学習指導要領
- ・新やまなし教育振興プラン
- ・山梨県学校教育指導重点
- ・早川町民憲章

児童の実態

- 素直で、全校の児童相互の仲がよい。
- 下校後は児童相互の関わりが少ない。
- 自己の考えを自由に表現できる。
- 吹奏楽活動を積極的に行っている。
- 少人数での学びの中で、多様な考えを持つことができる。

地域の実態・願い

- 保護者や地域の協力体制がある。
- 歴史的、文化的な資源が多い。
- 保育所が近くにある。
- 自然環境に恵まれている。
- 思いやりの心を持ち、たくましく生きる子どもに。

確かな学び

学力向上を目指す！

- ◎つけたい力を明確にし、わかる喜びやできるようになったという充実感を通して、「確かな学力」を目指す授業づくり
- 具体的な手立て
 - ・言語活動の充実と国語力の向上
 - ・基礎・基本の確実な定着
 - ・見通す活動と振り返り

校訓 「和協進取」

健康・体力

健康づくりへの実践力

- ◎日常的に運動する習慣づくり
- ◎健康・安全な生活への実践力
- 具体的な手立て
 - ・休み時間や放課後の「遊び」の確保
 - ・生活安全・交通安全・防災など、危険回避能力の育成
 - ・食に関する指導の充実

かしこく

つよく

まごころ教育

たくましく、自己実現を果たそうとする子ども

たくましく

心づくり

しなやかな心の育成

- ◎自他を敬愛し、困難や挫折に屈することのない、しなやかな心づくり
- ◎児童相互の心のふれ合いを深め、道徳的実践力を備えた、豊かな心づくり
- 具体的な手立て
 - ・読書活動や文化的活動の充実
 - ・道徳の時間の充実と適切な確保
 - ・規範意識・生命の教育の充実

- 使命感にあふれ、常に自己研修に努める教職員
- 子ども・保護者・地域に「まごころ」を持って接することができる教職員
- 連携を図りながら組織的に行動できる教職員

- 質の高い授業実践や創意工夫に満ちた教育活動
- 児童の実態を的確に把握し、めざす力を明確にした授業
- 学校・家庭・地域の連携と信頼に裏付けられた教育活動

なかよく

「特色ある教育活動」

少人数教育

- きめ細かな個に応じた指導
- つまずきの把握
- 豊富な体験活動の時間の確保
- 思考・判断・表現力の育成

吹奏楽活動

- 40年以上の伝統を継続
- 責任感・協調性等の育成
- 芸術文化への親しみ
- 自己表現活動の充実
- リーダーシップの育成

読書活動の充実

- 読み聞かせ、読書のすすめ
- 家庭と連携した「ふれあい読書」
- 図書集会やブックトーク
- 読書週間の充実

「学校・家庭・地域とともに育てる南小っ子」

情報の発信

- 学校開放日
- 学校・学年・保健だより
- 健康相談
- HP (FaceBook) 開設
- PTA 活動の活性化

地域との交流

- ありがとうコンサート
- 山菜祭り参加
- 総合的な学習や町探検
- 秋まつりへの取り組み
- 運動会や遠足

地域人材の活用

- 町内めぐり
- 総合的な学習
- 吹奏楽サポート
- 卒業決意習字
- 図工指導サポート

他機関との連携

- 北小との合同学習
- 南保育所との保幼小連携交流会の開催
- 管楽器研究会
- PTA 活動